

中学校家庭科等向け

2026 年度版

リスクに備える
授業展開案（50 分）

1. 学習のねらい

- ・家庭生活に影響を及ぼすリスクの存在について知る
- ・リスクに備える方法として、公的保障・私的保障についてそれぞれの役割を学ぶ
- ・代表的な私的保障である、預貯金と民間保険について理解を深める

2. 授業の概要 (50分)

概要	学習内容とねらい
導入 (5分)	1. 将来について考えてみよう ★さまざまなライフイベントにお金がかかることを知り、収入を得るためには、将来の自分や家族のことについて考え、自分自身の働く目的や就きたい仕事について考えておくことが大切であることを認識する
展開① (20分)	2. リスクって何？ ★身の回りにあるリスクについてクイズを交えながら学び、リスクに備える方法として公的保障と私的保障について学ぶ
展開② (20分)	3. 民間保険って何？ ★代表的な私的保障である預貯金と民間保険について、そのしくみと特徴を理解する
まとめ (5分)	4. まとめ ★授業のふりかえりをする

3. 授業形式

- ・パワーポイントと生徒用ワークシートを用いた講義形式

4. 準備物

- ・生徒用ワークシート (WS) ・パソコン (パワーポイントが使える環境のもの) ・プロジェクター
- ・スクリーン ・筆記用具 (生徒)

～ 各種参考資料のご紹介 ～

1. 社会保険や生命保険等に関する情報提供ツール(動画・HP)

中学生作文コンクールサポート動画

生活設計やリスク管理、ならびに社会保険や生命保険などについて、わかりやすく動画で学ぶことができます。

<https://www.jili.or.jp/school/concourssupport/index.html>



生命保険を知る・学ぶ

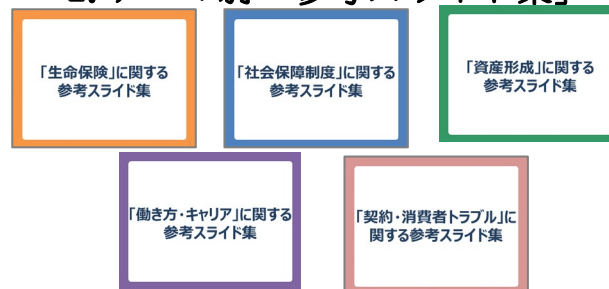
生命保険に関する知っておきたい基礎知識や、生命保険・年金・医療・介護・税金に関するQ&A、出版物などを通して、最新かつ適切な情報をお届けします。

https://www.jili.or.jp/know_ws_learn/



- ★授業時間が50分以上の場合
- ★授業展開案の内容を補足したい

2. テーマ別「参考スライド集」



★授業内で補足資料としてご活用いただけるスライドをテーマ別にまとめた「参考スライド集(生命保険、社会保障制度、資産形成、働き方・キャリア、契約・消費者トラブルの計5種類)」をご用意しております。

★授業展開案にも使用推奨の場所・テーマ・スライド番号を記載しています。

5. 授業展開（詳細）

【図記号の説明】

○：スライドタイトル 【WS】ワークシート掲載
 ★：ポイント ★★★★★：重要ポイント (Q)：発問

時間	スライド	内容	備考	参考スライド
導入 5分		<p>1. 将来について考えてみよう</p> <p>○将来について考えてみよう</p> <p>★進学・独立(1人暮らし)といった近い将来について連想させる</p> <p>○さまざまなライフイベントがあるよ</p> <p>★代表的なライフイベントを示し、それぞれお金がかかることを確認する</p> <p>動画 (約5分)</p> <p>※生活設計と関連付けて、生命保険について説明する際の導入に活用ください。</p> <p>動画◎自分の将来とどう関係しているんだろう？</p> <p>中学生作文コンクールサポート動画</p> <p>https://www.jili.or.jp/school/concourssupport/index.html</p> <p>QRコード</p> <p>○将来どんな生活がしたい【WS】書き込み</p> <p>★★★★ライフイベントにかかるお金を支払うためには、収入を得ることが必要であり、そのためには自分自身の働く目的や就きたい仕事について考えておくことが大切であることを認識させる</p>	<p>・代表的なライフイベントにはどれだけお金がかかるのを見てみよう。※金額はあくまで平均であることを補足する。</p>	<p>【働き方・キャリア】</p> <p>スライド5・16・17</p>
展開 ① 20分		<p>2. リスクって何?</p> <p>○リスクって何?</p> <p>★リスクとは何か、リスクが起きるとお金が発生する場面があることについてイメージさせる</p>	<p>【用語】</p> <p>リスク：予想できない事態により経済的損失や不利益を被る可能性のこと</p>	<p>【働き方・キャリア】</p> <p>スライド3・4</p>

時間	スライド	内容	備考	参考スライド
----	------	----	----	--------

○事例「足の骨折で入院したら」

★イラストを使ったアニメーションを通じてリスクが起きてしまった事例について具体的にイメージさせる

①必要となるお金(事例)
★足の骨折で手術が必要となり、9日間入院した事例

①必要となるお金
かかった医療費 約140万円
その他 約3万円
合計 約143万円

②入ってくるお金(事例)

②入ってくるお金
公的保障 (公的医療保険) 約129万円
合計 約129万円

ケガや病気で入院したときには、国などから受けられる公的保障として、「公的医療保険」があります。

③自分で準備する必要があるお金(事例)

「必要となるお金」から「入ってくるお金」を差し引いた金額が自分で「準備する必要があるお金」。

①必要となるお金	②入ってくるお金
約143万円	約129万円
＝	③自分で準備する必要があるお金
	約14万円

○考えてみよう【WS】書き込み

★日常生活の中にどんなリスクがあるのか、思いつくものを書き出させる



○どんなリスクがあるかな？

★★★日常生活の中でどんなリスクがあるかを想像させ、発生すると経済的な損失を被ることを認識させる

○リスクに関するクイズ①～③

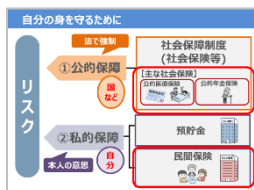
★リスクの発生データやリスクが発生したときにかかる金額を、クイズを使って紹介する

★リスクが他人事ではなく、身近なことだと認識させる

(Q) 日常生活の中に、どんなリスクがあるか思いつくものを書いてみよう

(Q) 三択クイズは挙手を求める

<p>リスクに関するクイズ①</p> <p>【問題1】 交通事故はどれくらい発生しているの？</p> <p>A. 2分に1件 B. 10分に1件 C. 1時間に1件</p> <p>【答え】 A. 2分に1件 ⇒ 290,895件/年 約108秒に1件</p>	<p>リスクに関するクイズ②</p> <p>【問題2】 入院する人はどれくらいいるの？</p> <p>A. 2秒に1人 B. 20秒に1人 C. 2分に1人</p> <p>【答え】 A. 2秒に1人 ⇒ 44,210人/日 約2秒に1人</p>	<p>リスクに関するクイズ③</p> <p>【問題3】 被害にあった男性会社員への賠償額はいくらだった？</p> <p>男子高校生が昼間、交通ルールを守らずに自転車で車道を斜めに横断していたところ、対向車線を自転車走っていた男性会社員と衝突してしまい、男性会社員に重大な障害（言語機能の喪失等）を負わせてしまった。</p> <p>A. 100万円 B. 1,000万円 C. 1億円</p> <p>【答え】 C. 1億円 ⇒ 約9,266万円</p>
---	--	---

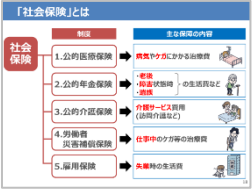
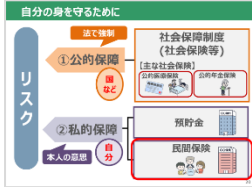

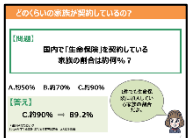



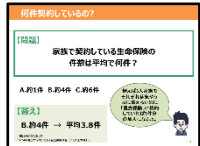

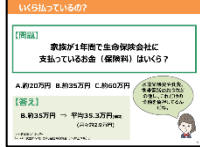

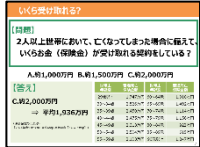

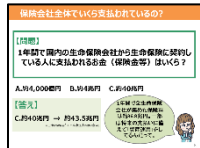

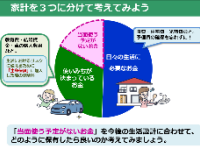


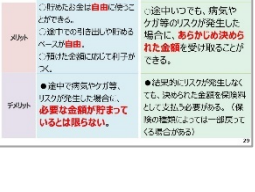
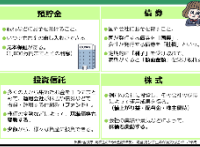
○自分の身を守るために【WS】穴埋め

★★★リスクに対する経済的な備えとして、公的保障、私的保障があることを説明する

【用語】

保障：ある状態が損なわれないように守るもの（もしものときに生活を守るもの）

時間	スライド	内容	備考	参考スライド
		<p>中学生向け動画(約7分) ※保険の説明の導入に活用ください。 動画⑤もしものときの支え「保険」について見てみよう</p> <p>中学生作文コンクールサポート動画 https://www.jili.or.jp/school/concourssupport/index.html</p> <p>★社会保障制度の中の社会保険について、保障内容を簡単に説明する</p>	<p>【用語】 社会保障制度：国民の安心や生活の安定を支えるセーフティネット</p> <p>・社会保障制度のうち、「リスクへの備え」としては社会保険が中心になる ・詳細な説明は避け、社会保険から様々な保障を受けられることを伝えられればよい</p>	
<p>展開 ② 20分</p>		<p>3. 民間保険って何？ ○自分の身を守るために(再掲) ★★私的保障の代表的なものに「預貯金」と「民間保険」があることを確認する</p> <p>○保険のしくみ①② ★保険のしくみについて単純化した例で説明する</p>		
		<p>○保険のしくみ③ ★単純化した例を、一つの図で示し、理解を深める</p>	<p>・全員が少しの負担でリスクに備えることができる</p>	<p>【生命保険(クイズ編)】 スライド4~8</p> 

時間	スライド	内容	備考	参考スライド
	 <p>生命保険と損害保険</p> <p>生命保険: 人 (死亡、障害、少額、葬儀、介護)</p> <p>損害保険: 物 (火災、盗難、自動車、地震)</p>	<p>○生命保険と損害保険</p> <p>★民間保険には、生命保険と損害保険があり、保険の対象が異なることを説明する</p>		 <p>何件契約しているの?</p> <p>家族で契約している生命保険の件数は平均で何件?</p> <p>A.約1件 B.約4件 C.約6件</p> <p>B.約4件 → 平均3.8件</p>
	 <p>どのくらいの家族が契約しているの?</p> <p>国内で「生命保険」を契約している家族の割合は約何%?</p> <p>A.約50% B.約70% C.約90%</p> <p>C.約90% ⇒ 89.2%</p>	<p>○どのくらいの家族が契約しているの?</p> <p>★クイズにより、データを用いて「生命保険」の特徴や種類について学ぶ</p>		 <p>いくら払っているの?</p> <p>家族が1年間で生命保険会社に支払っているお金(保険料)はいくら?</p> <p>A.約20万円 B.約25万円 C.約60万円</p> <p>B.約25万円 → 平均35.3万円</p>
	 <p>様々な「民間保険」</p> <p>死亡保険: 人が亡くなった場合、保険金が支払われる</p> <p>医療保険: 病気やケガで入院や手術した場合、保険金が支払われる</p> <p>自動車保険: 自動車で事故を起こした場合、保険金が支払われる</p>	<p>○様々な「民間保険」</p> <p>★生命保険はリスクに応じてさまざまな種類があることを説明する</p>		 <p>いくら受け取れるの?</p> <p>2人以上世帯において、亡くなってしまった場合に受け取れるお金(保険金)はいくら?</p> <p>A.約1,000万円 B.約1,500万円 C.約2,000万円</p> <p>C.約2,000万円 → 平均1,336万円</p>
	 <p>「預貯金」と「民間保険」の違い①</p> <p>預貯金: 貯蓄が目的</p> <p>民間保険: リスクの回避が目的</p>	<p>○「預貯金」と「民間保険」の違い①</p> <p>★預貯金と民間保険のしくみの違いを理解する</p>	<p>・民間保険とは、保険会社に保険料を支払うことで、リスクが起こったときに保険金を受け取れる契約である</p>	 <p>保険会社全体でいくら支払われているの?</p> <p>1年間で国内の生命保険会社から生命保険に契約している人に支払われるお金(保険金)はいくら?</p> <p>A.約4,000億円 B.約4,500億円 C.約4,800億円</p> <p>C.約4,800億円 → 約4,355億円</p>
	 <p>「預貯金」と「民間保険」の違い②</p> <p>預貯金: さまざまな目的のために貯める</p> <p>民間保険: 特定のリスクに備える</p>	<p>○「預貯金」と「民間保険」の違い②</p> <p>★預貯金と民間保険の特徴を理解する</p>	<p>・ヨコ軸に時間をとり、タテ軸に万一の時に使える金額を示している</p>	<p>【資産形成】</p> <p>スライド5~8</p>  <p>最終を3つに分けて考えてみよう</p> <p>「預貯金で準備したお金」を「民間保険」に投資して、このように運用した方がいいか考えてみましょう。</p>
	 <p>「預貯金」と「民間保険」の違い③</p> <p>預貯金: 貯蓄のお金は自由に使うことができる。途中で解約し出し戻りできる。残ったお金に応じて利息がもらえる。</p> <p>民間保険: 中途解約には、病気やケガ等のリスクが発生した場合に、あらかじめ決められた金額を受け取ることができる。途中で解約した場合は、元金も戻らない。</p>	<p>○「預貯金」と「民間保険」の違い③</p> <p>★預貯金と民間保険それぞれのメリット、デメリットを理解する</p> <p>★★★預貯金と保険どちらが良いかではなく、それぞれの特徴を押さえて使い分けることが大事であることを認識させる</p>		 <p>金銭価値を測るための3つのポイント</p> <p>収益性: 元金が減らない (元金) → 元金が増える (増え)</p> <p>安全性: 元金が減らない (元金) → 元金が増える (増え)</p> <p>流動性: 元金が減らない (元金) → 元金が増える (増え)</p>
	 <p>「預貯金」と「民間保険」の違い④</p> <p>預貯金: 貯蓄のお金は自由に使うことができる。途中で解約し出し戻りできる。残ったお金に応じて利息がもらえる。</p> <p>民間保険: 中途解約には、病気やケガ等のリスクが発生した場合に、あらかじめ決められた金額を受け取ることができる。途中で解約した場合は、元金も戻らない。</p>			 <p>民間保険以外の金融商品の利点</p> <p>預貯金: 自由に使える、途中で解約し出し戻りできる、残ったお金に応じて利息がもらえる。</p> <p>債券: 元本が保証されている、途中で解約し出し戻りできる、残ったお金に応じて利息がもらえる。</p> <p>投資: 元本が保証されていない、途中で解約し出し戻りできない、残ったお金に応じて利息がもらえる。</p> <p>株式: 元本が保証されていない、途中で解約し出し戻りできない、残ったお金に応じて利息がもらえる。</p>

時間	スライド	内容	備考	参考スライド
まとめ 10分		<p>4. まとめ</p> <p>○まとめクイズ①～③</p> <p>★クイズ形式により、学んだことを復習する</p>		
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #f8d7da;">まとめクイズ①</p> <p>【問題1】 国などが支えてくれる社会保障制度。その中の、リスクが発生した時に支えてくれる保険はどれでしょうか？</p> <p>A. 生命保険 B. 損害保険 C. 社会保険</p> <p>【答え】 C. 社会保険</p> </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #f8d7da;">まとめクイズ②</p> <p>【問題2】 公的年金制度の一つである国民年金は、何歳から加入義務が発生するのでしょうか？</p> <p>A. 18歳 B. 20歳 C. 22歳</p> <p>【答え】 B. 20歳</p> </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #f8d7da;">まとめクイズ③</p> <p>【問題3】 生命保険で備えられるリスクはどれでしょうか？</p> <p>A. 病気や人が亡くなった時 B. スマホの破損 C. 自転車の盗難</p> <p>【答え】 A. 病気や人が亡くなった時</p> </div> </div> </div>		
	<p>まとめ</p> <p>① 日常生活の中にさまざまなリスクがあることに気づくことが大切。</p> <p>② リスクから自分の身を守る手段として、社会保障制度だけでなく、自分で備えることも大切。</p> <p>③ 社会保障制度で足りない部分を、預貯金や民間保険を利用して準備することが大切。</p>	<p>○まとめ【WS】穴埋め</p> <p>★★★学んだ内容のポイントをふりかえる</p>		
	<p>最後に・・・</p> <p>リスクについて考えることは、とても大切なことです。自分や家族の「人生」について考えることにもつながります。自分の生活や将来に関心を持ち続け、自分から情報を集めようとする姿勢が大切です。</p>	<p>○最後に・・・</p> <p>【WS】●今日学んだことや気づいたことについて書いてみよう</p> <p>★★★自分から情報を集めようとする姿勢が大切であることを伝える</p> <p>★WSに穴埋めした内容などを振り返りながら今日の授業で学んだことを考えさせる。</p> <p>※グループで考えても良い</p> <p>※問いかけの内容についてはアレンジ可能。</p> <p>例) ・「今日学んだことはこれからの自分の人生にどう生かせるか」</p> <p>・「自分にとって一番備えなければいけないリスクは何だと思うか」</p>		

□監修

大藪 千穂 教授（岐阜大学教育学部）

□2026年度版編集協力（50音順）（所属は2026年3月時点）

秋田 一早 先生（大阪府教育センター附属高等学校）	小鍵 純子 先生（園田学園高等学校）
池垣 陽子 先生（埼玉県立蓮田松韻高等学校）	谷 昌之 先生（大阪府立天王寺高等学校）
石坂 美樹 先生（青山学院高等部）	竝川 幸子 先生（京都府立洛北高等学校）
岩澤 未奈 先生（東京都立狛江高等学校）	新村 恭子 先生（東京都立葛西南高等学校）
内田 文子 先生（東京都立国立高等学校）	三野 直子 先生（東京都立竹早高等学校）
川邊 綾子 先生（海城中学高等学校）	